

別表 2

認証マーク使用マニュアル

第 1 目的

本マニュアルは、国産ジビエ認証制度の第17に規定する認証マークの使用に関し必要な事項を定め、もって認証マークの適正な使用及び国産ジビエ認証制度の周知に寄与することを目的とする。

第 2 商標権

認証マークに関する商標権は、農林水産省農村振興局長が所有する。認証マークの使用を希望する者は、申請を行い、使用についての許諾を受けなければならない。

第 3 認証マークの使用

認証マークは、次の場合に限り使用できるものとする。

- (1) 次の製品（包装資材、梱包資材を含む）に貼り付け又は印刷して使用する場合
 - ア 認証を受けた食肉処理施設で生産されたシカ肉及びイノシシ肉製品
 - イ 認証を受けた食肉処理施設で生産されたシカ肉及びイノシシ肉を使用した加工食品
- (2) (1) を販売促進するための資材（認証事業者の名刺、看板、パネル、ウェブサイト、パンフレット等）に表示する場合
ただし、当該認証に関係のない者が認証マークを名刺に使用することはできない。
- (3) その他委員会が認める場合

第 4 使用許諾の申請

使用許諾の申請を行おうとする者は、認証マーク使用許諾申請書（様式 1）を認証機関に提出し、認証マーク使用許諾書（様式 2）を認証機関から受け取らなければならない。

許諾事項について変更を行おうとする者は、認証マーク使用許諾変更申請書（様式 3）を認証機関に提出し、認証マーク使用変更許諾書（様式 4）を認証機関から受け取らなければならない。

第5 認証マークの仕様等

認証マークの仕様等は別記によるものとする。ただし、容器又は包装等の形状等により、これによりがたい場合は、認証機関と協議をするものとする。

第6 誤認の防止

第4により認証マークの使用許諾を受けた者は、消費者に誤認させるような方法で認証マークを表示してはならない。

第7 使用に関する記録

第4により認証マークの使用許諾を受けた者は、認証マークの使用状況を把握する書類を備えなければならない。また、認証マークの使用状況を把握する書類を認証機関から求められた場合は、提出しなければならない。

第8 認証マークの使用中止

認証機関は、認証マークの使用許諾を受けた者が次に掲げる事項のいずれかに該当するときは、認証マークの使用中止を命ずる。

- (1) 国産ジビエ認証制度の規定により認証が取り消されたとき
- (2) 第4の許諾事項以外に使用したとき
- (3) 第6に違反したとき
- (4) 第7の認証マークの使用状況を把握する書類の提出を正当な理由なく拒んだとき

第9 不正使用への対応

認証マークの使用に起因する問題が生じた場合は、使用者が速やかに対処する責任を負うこととする。

別記

認証マークの仕様について

1. 認証マーク



**国産ジビエ
認証**

2. カラー

ロゴマーク及び文字の基本色はグリーンとするが、これによりがたい場合はモノクローム（白黒）での使用を認めるものとする。

ロゴマーク及び文字以外の部分は、いかなる場合もホワイトとする。

グリーン：100% cyan、50% magenta、100% yellow、30% black

3. 使用上の注意

- (1) ロゴマーク及び文字の変形や組合せの改造はしないこととする。
- (2) 認証マークを許可無く使用することは禁止とする。
- (3) 認証マークの使用サイズをロゴマーク及び文字が判別できないほど縮小することはできないものとする。
- (4) 認証マークの縦横比率を保持したまま拡大縮小することは可能とする。



外枠より内側は不可侵領域とし、
ロゴマーク及び文字以外を侵入させ
ないものとする。

様式 1 - 1

年 月 日

(認証機関)

様

(申請者)

所在地

電話番号

氏名

印

(※法人にあつては、主たる事務
所の所在地、名称及び代表者)

認証マーク使用許諾申請書 (ジビエ製品用)

平成 年 月 日付けで認証を受けた食肉処理施設で生産されたジビエ製品について、下記の条件を了知の上、認証マークを表示したいので、国産ジビエ認証制度の規定に基づき、下記のとおり使用許諾を申請します。

記

- 1 事業者名
- 2 施設の名称
- 3 施設の所在地
- 4 認証マークを使用する製品 (下欄で不足する場合は、製品一覧など、別紙添付も可とする。)
(例：(部位と形態の組合せ) 肩ロース (ブロック、スライス、カット))

5 使用条件

- (1) 認証マーク使用マニュアルを遵守すること。
- (2) 商標権者の名譽及び信用を害すること並びに損害を及ぼすことはしないこと。
- (3) 消費者の利益を害することはしないこと。
- (4) 公序良俗に反することはしないこと。
- (5) 上記の使用条件は、認証マークを印刷させる印刷事業者等にも及ぶこと。

様式 1 - 2

年 月 日

(認証機関)

様

(申請者)

所在地

電話番号

氏名

印

(※法人にあつては、主たる事務
所の所在地、名称及び代表者)

認証マーク使用許諾申請書 (加工食品用)

平成 年 月 日付けで認証を受けた食肉処理施設で生産されたジビエを使用し
て製造した加工食品について、下記の条件を了知の上、認証マークを表示したいの
で、国産ジビエ認証制度の規定に基づき、下記のとおり使用許諾を申請します。

記

- 1 事業者名
- 2 施設の名称
- 3 施設の所在地
- 4 使用するシカ肉及びイノシシ肉の仕入れ先
事業者名
施設の名称
施設の所在地
- 5 認証マークを使用する製品 (下欄で不足する場合は、製品一覧など、別紙添付
も可とする。)

6 使用条件

- (1) 認証マーク使用マニュアルを遵守すること。
- (2) 商標権者の名誉及び信用を害すること並びに損害を及ぼすことはしないこと。
- (3) 消費者の利益を害することはないこと。
- (4) 公序良俗に反することはないこと。
- (5) 上記の使用条件は、認証マークを印刷させる印刷事業者等にも及ぶこと。
- (6) 使用したジビエを確認できる記録（個体識別番号など）を整備すること。

様式 1 - 3

年 月 日

(認証機関)

様

(申請者)

所在地

電話番号

氏名

印

(※法人にあつては、主たる事務所
の所在地、名称及び代表者)

認証マーク使用許諾申請書 (販売促進資材用)

認証を受けた食肉処理施設で生産されたジビエ製品等の販売促進資材について、下記の条件を了知の上、認証マークを使用したいので、国産ジビエ認証制度の規定に基づき、下記のとおり使用許諾を申請します。

記

- 1 使用責任者住所、氏名 (申請者と異なる場合に記載)
- 2 使用目的
認証品の販売・PR 等、制度のPR、その他 (具体的な目的を記載)
どのような目的で認証マークを使用し、主にどこで使用するかを記入してください。
- 3 認証マークの使用・表示方法及びその形態 (下欄で不足する場合は、別紙添付も可とする。)
販促用パネル、POP、折り込み広告に使用、カタログに使用、新聞・雑誌に使用、ホームページ画面に表示、その他 (具体的に記入) マークをどのように使用・表示するかを記入してください。
- 4 その他、参考事項

5 使用条件

- (1) 認証マーク使用マニュアルを遵守すること。
- (2) 商標権者の名誉及び信用を害すること並びに損害を及ぼすことはしないこと。
- (3) 消費者の利益を害することはないこと。
- (4) 公序良俗に反することはないこと。
- (5) 上記使用条件は、認証マークを印刷させる印刷事業者等にも及ぶこと。

様式2-1

年 月 日

様

(認証機関)

印

認証マーク使用許諾書（ジビエ製品用）

平成 年 月 日付けで申請のあった認証マークの使用許諾申請について、国産ジビエ認証制度の規定に基づき、下記のとおり許諾します。

記

- 1 事業者名
- 2 施設の名称
- 3 施設の所在地
- 4 認証マークの使用を許諾する製品

年 月 日

様

(認証機関)

印

認証マーク使用許諾書（加工食品用）

平成 年 月 日付けで申請のあった認証マークの使用許諾申請について、国産ジビエ認証制度の規定に基づき、下記のとおり許諾します。

記

- 1 事業者名

- 2 施設の名称

- 3 施設の所在地

- 4 使用するシカ肉及びイノシシ肉の仕入れ先
事業者名
施設の名称
施設の所在地

- 5 認証マークの使用を許諾する製品

年 月 日

様

(認証機関)

印

認証マーク使用許諾書（販売促進資材用）

平成 年 月 日付けで申請のあった認証マークの使用許諾申請について、国産ジビエ認証制度の規定に基づき、下記のとおり許諾します。

記

- 1 使用責任者住所、氏名（申請者と異なる場合に記載）
- 2 使用目的
- 3 認証マークの使用を許諾する使用・表示方法及びその形態
- 4 その他、参考事項

様式3

年 月 日

(認証機関)

様

(申請者)

所在地

電話番号

氏名

印

(※法人にあつては、主たる事務所
の所在地、名称及び代表者)

認証マーク使用許諾変更申請書

平成 年 月 日付けで認証マークの使用許諾を受けた許諾事項について、下記の条件を了知の上、変更したいので、国産ジビエ認証制度の規定に基づき、下記のとおり使用許諾変更を申請します。

記

- 1 認証マークの使用許諾を受けている製品、又は使用・表示及びその形態（下欄で不足する場合は、別紙添付も可とする。）

- 2 変更事項及びその理由

- 3 使用条件
 - (1) 認証マーク使用マニュアルを遵守すること。
 - (2) 商標権者の名誉及び信用を害すること並びに損害を及ぼすことはしないこと。
 - (3) 消費者の利益を害することはないこと。
 - (4) 公序良俗に反することはないこと。
 - (5) 上記使用条件は、認証マークを印刷させる印刷事業者等にも及ぶこと。

様式4

年 月 日

様

(認証機関)

印

認証マーク使用変更許諾書

平成 年 月 日付けで申請のあった認証マークの使用許諾変更申請について、
国産ジビエ認証制度の規定に基づき、下記のとおり許諾します。

記

- 1 認証マークの使用を許諾する製品、又は使用・表示方法及びその形態
(下欄で不足する場合は、別紙添付も可とする。)
- 2 変更事項